

放課後補充教室

～学習の様子～
真剣に取り組んでいます

今年度から時程が変更となり、放課後に補充教室が開かれています。25 分間がとても短く感じられるほど、熱心に、集中して取り組んでいます。

希望がかなわず参加できなかった人たちには、使った教材を配布する等で学習の機会を確保しています。もらった教材は必ず学習し、わからないところは先生に質問に来て下さい。



『3 年生になって』～生徒作文より～【一部抜粋・4 組編】

◆もしできるなら、あと少し部活がしたいです。あと何回かでもいいから、バスケ部のメンバーでバスケの試合がしたいです。【小川颯太】

◆夏休みに入る前には将来のことも考え、どこの高校になんのために入のかしっかりと考え、行きたい進路をちゃんと決めて、それを目標に受験をしたいと思っています。【野木彩菜】

◆あいさつはとても気持ちが良いし、少しだけですが明るくなることができます。なので、人としてもあるけどあいさつを進んでやっていけるようにしたいです。【田中涼葉】

◆将来、就きたい職業に就くために、今はしっかりと勉強に専念して、1 回目の定期テストでいいスタートをきりたいです。【井上康平】

◆今年は中学校生活が最後だけではなく、小学生から中学生までの9年間の義務教育の最後でもあります。なので、今までお世話になった先生や近所の方、家族に感謝してすごしたいと思います。【中津道太郎】

◆大きな目標である受験を乗り越えて、笑顔で卒業できるように、日々の授業を一つひとつ大切にしていきたいです。【赤塚菜々実】

◆あまり好き嫌いせず、丈夫な身体を作りたいです。毎日早く起きて、いい生活を送りたいです。【柳野祐丞】

◆コロナウイルスの影響で家にいて、家族との時間がたくさん増えたけど、普段は友達との時間が長く、家族との時間が少なかった気がします。なので、家族との1日1日も大切にしながら生活していきたいと思いました。

【山澤遥那】

◆私はこれから受験に向けてたくさん勉強します。5教科あって大変だけれど、苦手な教科を得意にして受験を受けるとき、自信をもって受けられるようにしたいです。【吉田光希】

◆3年生は中学生最後でとても大切な時なので、まじめにみんなと楽しみながら最後の中学生生活を過ごしたいと思っています。【三浦遙斗】

◆今まで以上に、最上級生ということを理解したうえで、どうやって行動するかをどれだけ自分たちで考えて行動できるかだし、1・2年生の手本となり、しっかりやっていきたい。【阿部優香】

◆今以上に一人でやるべきことを見つけて、行動できるようにしたいです。そのために、中学3年生では、大切な仕事を自分から積極的にやっていきます。普段自分から行動することがあまりないので意識して動きたいです。

【田中梨音】

◆思い出を作りたいと思います。なぜなら、六月中学校を卒業後、学校が離れてしまったりする友達がいるからです。もちろん、勉強も大切だとは思いますが、友達との学校行事や毎日の生活を楽しく過ごしたいと思います。

【岡部凌大】

◆英語が得意で好きなので、大人になったときに使えるようにと頑張りたいです。【川井夏樹】

◆何があっても笑顔で卒業できるよう、悔いを残さずに、六月中を選んでよかったと思いながら卒業していきたいです。【北野雄大】

◆新しいクラスメイトには、前から仲の良い人があまりいませんが、卒業するのをお互いに惜しみ合うような友達ができたらいいと思っています。【小川結菜】

◆3年生では自分の将来について考えないといけない時期でもあります。自分は将来やりたいことは決まっているので、そのためにも勉強や受験を頑張りたいと思いました。【吉川琢也】

◆中学校生活最後の1年間ですが、最高学年であるということを自覚して、一つひとつの行動に責任を持つことができる中学校生活をしていきたいです。そして将来、中学校生活を思い出すことがあったときに、後悔することがなかったなと思える1年にしたいです。【堀込優斗】